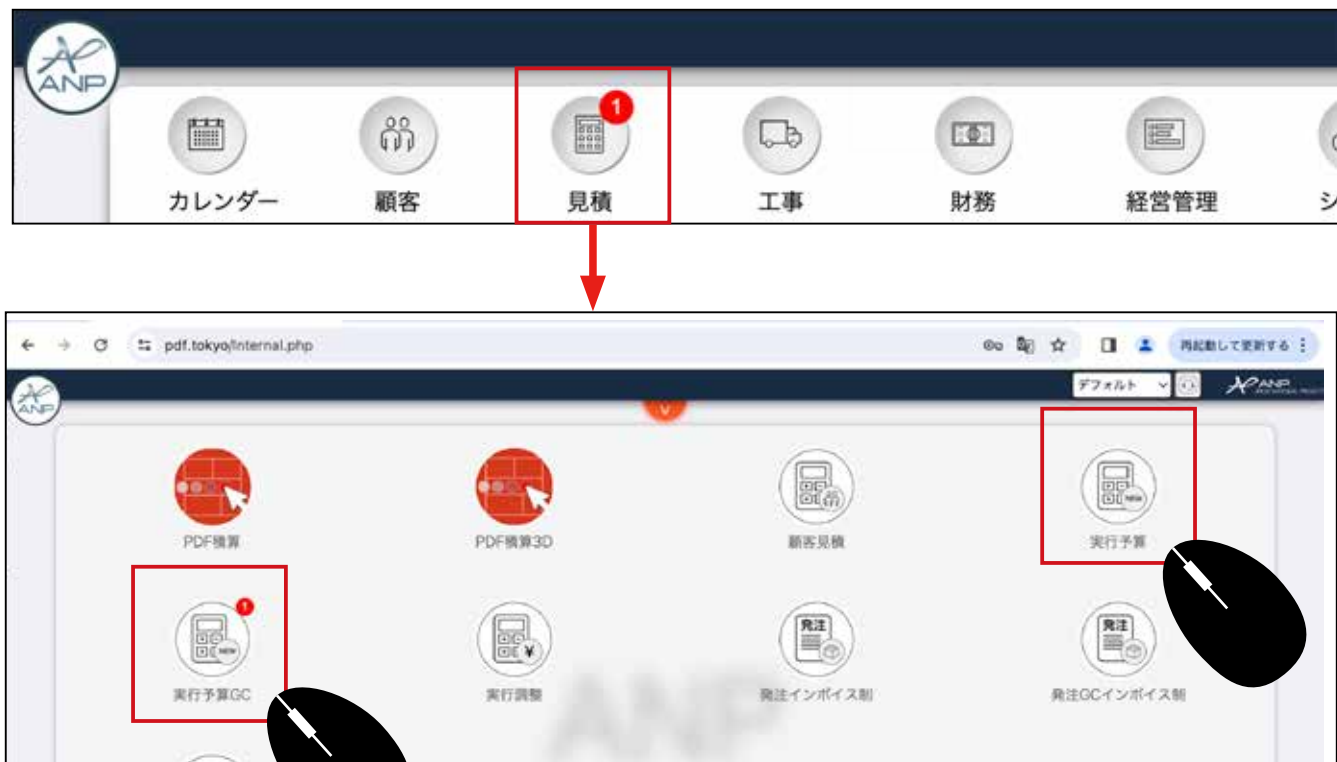


※式の入力箇所は P4 ～ P11

メニュー>実行予算または実行予算 GC の見積詳細で、計算式を入力し、CAD データを取込むと、素早く発注数量に変換できる機能です。

■ 計算式（設定） 2025/8/20 更新

- ① メニューから見積のアイコンを選択し、開いた画面から実行予算または実行予算 GC をクリックします。



実行予算または実行予算 GC の選択はご契約内容などにより異なります。

- ② 実行予算または実行予算 GC の一覧が開きます。



- ③ 新規作成または計算式を埋め込みたい見積を選択します。テンプレート用に作成している見積などに、計算式を埋め込んでおくと CAD データを取り込むだけで見積・実行予算がすぐに作成できます。

ここでは、新規で作成する方法にします。新規作成のアイコンをクリックします。



※式の入力箇所は P4 ～ P11

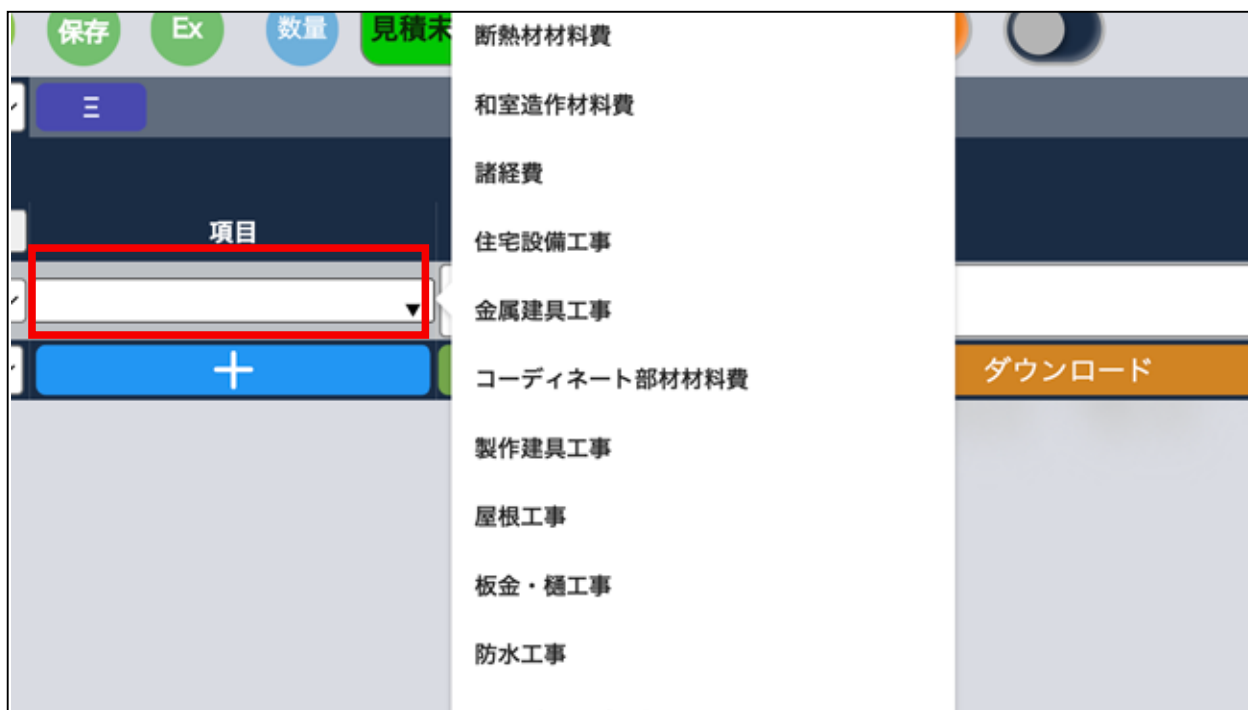
- ④ 新規作成用の画面が開きます。名称を入力し、そのまま確定をクリックします。

※式の入力箇所は P4 ～ P11

7 新規で行が追加されました。



項目名を選択します。 または手入力します。



項目名の右側の × をクリックします。

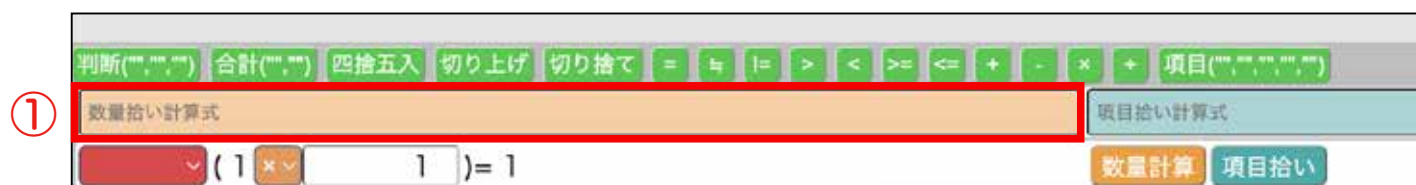


補足

- × 計算式が未設定
- + 計算式が登録済

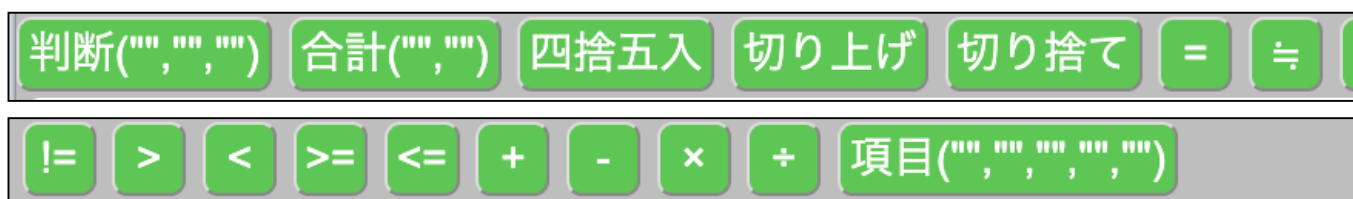


- ⑧ 計算式の設定箇所が開きます。 左下部分に計算式を入力します。
①が計算式を入力する箇所です。②は CAD データファイルをアップする箇所です。



【計算式の種類】

※エクセルの関数とは若干違います。ご注意ください。



判断("","","") IF(,,)
IF ('条件', 真の場合の値, 偽の場合の値)

合計("","") SUM(".")
SUM ('列の値', 条件) ※条件は複数 OK
カンマで区切ります。

四捨五入 ROUND() 小数点以下を四捨五入

切り上げ CEIL() 小数点以下を切り上げ

切り捨て FLOOR() 小数点以下を切り捨て

≡ ほぼ等しい (文字のみ) **!=** 値が一致しない

- ⑨ 下図は CAD から出力したデータサンプルです。 通常 CSV 形式で作成されています。取込む CAD データに合わせて、式を設定します。

```

13 "N000003","天井 面積",11.596600,"m²"
14 "N000010","部屋線 周長",15.470000,"m"
15 "N000011","部屋内法長",15.715000,"m"
16 "N000020","床高 増減",0.000000,"m"
17 "N000030","巾木 高",0.060000,"m"
18 "N000040","腰壁 高",0.000000,"m"
19 "N000050","天井 高",2.500000,"m"
20 "N000060","戸 建具 幅計",1.560000,"m"
21 "N000062","窓 建具 幅計",4.890000,"m"
22 "N000064","掃出建具 幅計",4.080000,"m"
23 "N000070","腰壁高以上開口 面積",11.398800,"m²"
24 "N000071","腰壁高開口 面積",0.000000,"m²"
25 "N000072","巾木開口 面積",0.244800,"m²"
26 "N000080","部屋 入隅 ヲ所数",6.000000,"ヶ所"
27 "N000081","部屋 出隅 ヲ所数",2.000000,"ヶ所"
28 "N000091","床 帖数",7.500000,"帖"
29 "N000092","床内法 帖数",7.100000,"帖"
30 "N000100","部屋面積",12.421600,"m²"
31 "N000110","天井 面積(天井伏図)",11.297200,"m²"
32 "N000120","壁仕上 面積",26.909800,"m²"
33 "N000121","腰壁仕上 面積",0.000000,"m²"
34 "N000122","巾木仕上 面積",0.791700,"m²"
35 "N000130","巾木 長さ",11.665000,"m"

```

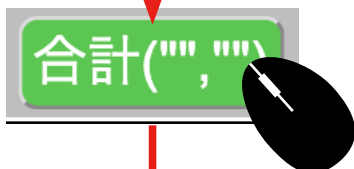
上記の CAD データは、SHARE に取り込むと、列名が A、B、C などと表示されます。

CAD データを左上のファイル選択から読み込んだ後の画面です。

The screenshot shows the SHARE application interface. At the top, there is a navigation bar with the following elements: a dropdown menu set to 'Shift-JIS', a button labeled 'ファイル選択' (File Selection), a button labeled '選択さ…ません' (Don't select), a button labeled '式欄' (Formula Bar), and a button labeled '通算' (Total). Below this is a table with columns labeled A, B, C, D, E, and F. The table contains data for various items, including '床 面積' (Floor Area), '天井 面積' (Ceiling Area), '部屋線 周長' (Room Line Perimeter), etc. A red arrow points from the 'ファイル選択' button to the table. At the bottom of the interface, there is a status bar with various controls and a formula input field.

⑩ 計算式は下記の規則で作成します。 枠内の行の数値を取込みたい式の場合。

	B	C	D	E
	床 面積	4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
	床内法 面積	3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
	天井 面積	3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
	部屋線 周長	8.19 m		1階<洗面脱衣室>
	部屋内法長	7.875 m		1階<洗面脱衣室>
	床高 増減	0 m		1階<洗面脱衣室>
	巾木 高	0.06 m		1階<洗面脱衣室>
	腰壁 高	0 m		1階<洗面脱衣室>
	天井 高	2.5 m		1階<洗面脱衣室>
	戸 建具 幅計	1.602 m		1階<洗面脱衣室>



C 列の数値が必要なので 'C' と入力します。

SUM('C', '○○○')

カンマ (,) やカッコ (), ' シングルクォーテーションは全て半角



	B	C	D	E
床面積		4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
床内法面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
天井面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
部屋線 周長		8.19 m		1階<洗面脱衣室>
部屋内法長		7.875 m		1階<洗面脱衣室>
床高 増減		0 m		1階<洗面脱衣室>
巾木 高		0.06 m		1階<洗面脱衣室>
腰壁 高		0 m		1階<洗面脱衣室>
天井 高		2.5 m		1階<洗面脱衣室>
戸 建具 幅計		1.602 m		1階<洗面脱衣室>

どの列の数値が必要か、を指定します。
 ここでは、B 列の 床面積、E 列の 1 階<洗面脱衣室> の数値
 4.41405 が必要なので記入します。

SUM('C','E=1 階<洗面脱衣室>,B= 床面積')

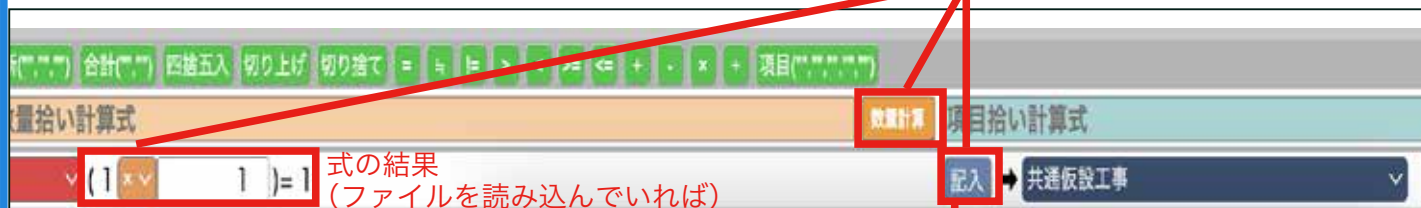
E 列の 1 階<洗面脱衣室> と B 列の 床面積 と指定する。
 半角スペースや全角スペースなども正確に必要です。

SUM('C','B= 床面積') でも取込みますが、B 列に (床面積) と書かれているものを全てで自動で集計した数字を返します。別条件の E 列 1 階<洗面脱衣室> を追加すれば特定の行だけ抽出できます。

式の完成です。□ の枠内の数値を取り込めるようになります。

補足

式を作る途中で、ファイルを読み込んでいれば、「記入」をクリックし、「数量計算」をクリックすることで、数量が取り込めるかテストできます。



重要

式を途中で編集したりする場合、式を作り終えた後、「記入」をクリックし保存します。

11 条件の式

IF

	B	C	D	E
床 面積		4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
床内法 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
天井 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
部屋線 周長		8.19 m		1階<洗面脱衣室>
部屋内法長		7.875 m		1階<洗面脱衣室>
床高 増減		0 m		1階<洗面脱衣室>
巾木 高		0.06 m		1階<洗面脱衣室>
腰壁 高		0 m		1階<洗面脱衣室>
天井 高		2.5 m		1階<洗面脱衣室>
戸 建具 幅計		1.602 m		1階<洗面脱衣室>

IF(SUM('C','B= 床 面積')<5,2,IF(SUM('C','B= 床 面積')<10,3,5))

B 列の 床 面積の数値
ここでは 4.1405 です。

C の数値が、5 より小さい
場合は、2 を返します。

C の数値が、10 より小さい場合は、3 を
返します。
5 より小さい+10 より小さい以外の場合は
5 を返します。

- ・'C','B= 床 面積' が、5 より小さい場合は、2 を返す。(5 は含まない)
- ・ 5 ～ 9 の場合は、3 を返す。
- ・ 10 以上の場合は、5 を返す。

と、いう式になります。

補足

平米単価や坪単価で、30 坪～ 35 坪まではいくら、などの
価格の幅を設けている場合、この式で設定できます。

12 切り捨てて整数にする

FLOOR

	B	C	D	E
床 面積		4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
床内法 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
天井 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
部屋線 周長		8.19 m		1階<洗面脱衣室>
部屋内法長		7.875 m		1階<洗面脱衣室>
床高 増減		0 m		1階<洗面脱衣室>
巾木 高		0.06 m		1階<洗面脱衣室>
腰壁 高		0 m		1階<洗面脱衣室>
天井 高		2.5 m		1階<洗面脱衣室>
戸 建具 幅計		1.602 m		1階<洗面脱衣室>

FLOOR(SUM('C','B= 床 面積 '))

B 列に 「床 面積」 と書かれている全ての行の、C 列の数値を返すため、特定したい行がある場合は下記の式

特定行の式 FLOOR(SUM('C','E=1 階〈洗面脱衣室〉 ,B= 床 面積 '))

13 切り上げて整数にする

CEIL

	B	C	D	E
床 面積		4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
床内法 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
天井 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
部屋線 周長		8.19 m		1階<洗面脱衣室>
部屋内法長		7.875 m		1階<洗面脱衣室>
床高 増減		0 m		1階<洗面脱衣室>
巾木 高		0.06 m		1階<洗面脱衣室>
腰壁 高		0 m		1階<洗面脱衣室>
天井 高		2.5 m		1階<洗面脱衣室>
戸 建具 幅計		1.602 m		1階<洗面脱衣室>

CEIL(SUM('C','B= 床 面積 '))

B 列に 「床 面積」 と書かれている全ての行の、C 列の数値を返すため、特定したい行がある場合は下記の式

特定行の式 CEIL(SUM('C','E=1 階〈洗面脱衣室〉 ,B= 床 面積 '))

14 足す +

	B	C	D	E
床 面積		4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
床内法 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
天井 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
部屋線 周長		8.19 m		1階<洗面脱衣室>
部屋内法長		7.875 m		1階<洗面脱衣室>
床高 増減		0 m		1階<洗面脱衣室>
巾木 高		0.06 m		1階<洗面脱衣室>
腰壁 高		0 m		1階<洗面脱衣室>
天井 高		2.5 m		1階<洗面脱衣室>
戸 建具 幅計		1.602 m		1階<洗面脱衣室>

SUM('C','B= 床 面積')+SUM('C','B= 天井 面積')

B 列に 「床 面積」 と書かれている全ての行の、C 列の数値を返すため、特定したい行がある場合は下記の式

特定行の式 SUM('C','E=1 階<洗面脱衣室>,B= 床 面積')+SUM('C','E=1 階<洗面脱衣室>,B= 天井 面積')

15 足して割った答えを整数にする

CEIL + /

	B	C	D	E
床 面積		4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
床内法 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
天井 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
部屋線 周長		8.19 m		1階<洗面脱衣室>
部屋内法長		7.875 m		1階<洗面脱衣室>
床高 増減		0 m		1階<洗面脱衣室>
巾木 高		0.06 m		1階<洗面脱衣室>
腰壁 高		0 m		1階<洗面脱衣室>
天井 高		2.5 m		1階<洗面脱衣室>
戸 建具 幅計		1.602 m		1階<洗面脱衣室>

CEIL((SUM('C','B= 床 面積')+SUM('C','B= 天井 面積'))/1.65)

ボードの枚数を算出する場合などに使用できます。

16 2つ以上足して答えの小数点を第3位まで表示する。 **+** 0.000 ▾

	B	C	D	E
床 面積		4.1405 m ²		1階<洗面脱衣室>
床内法 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
天井 面積		3.7638 m ²		1階<洗面脱衣室>
部屋線 周長		8.19 m		1階<洗面脱衣室>
部屋内法長		7.875 m		1階<洗面脱衣室>
床高 増減		0 m		1階<洗面脱衣室>
巾木 高		0.06 m		1階<洗面脱衣室>
腰壁 高		0 m		1階<洗面脱衣室>
天井 高		2.5 m		1階<洗面脱衣室>
戸 建具 幅計		1.602 m		1階<洗面脱衣室>

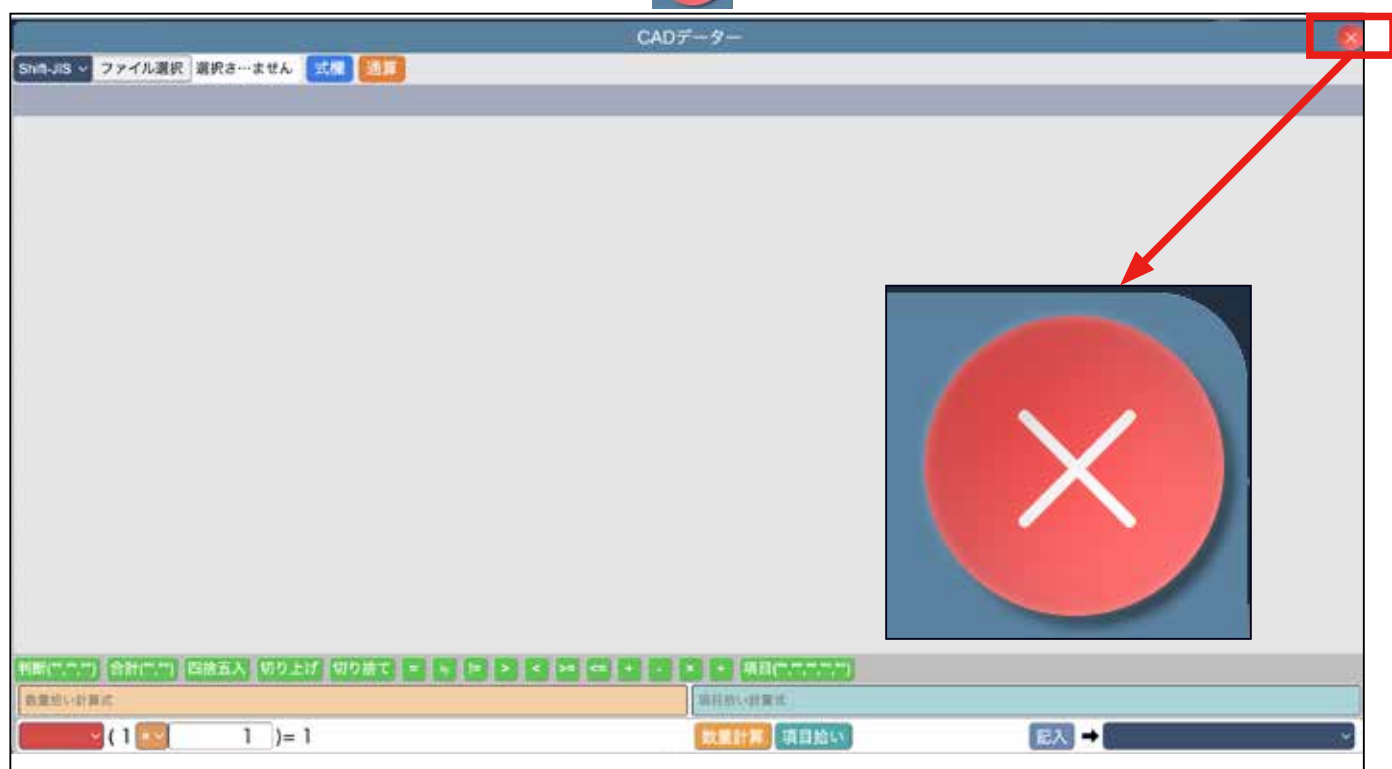
SUM('C','B= 床 面積')+SUM('C','B= 天井 面積')

※通算時に、0.00（デフォルト値）を 0.000 に変更します。他の全ての式の返りも第3位までになってしまいます。



※第3位の数字が0になる場合は表示されず、第2位までの表示になります。

17 計算式を記入し終わったら、右上の  で閉じます。

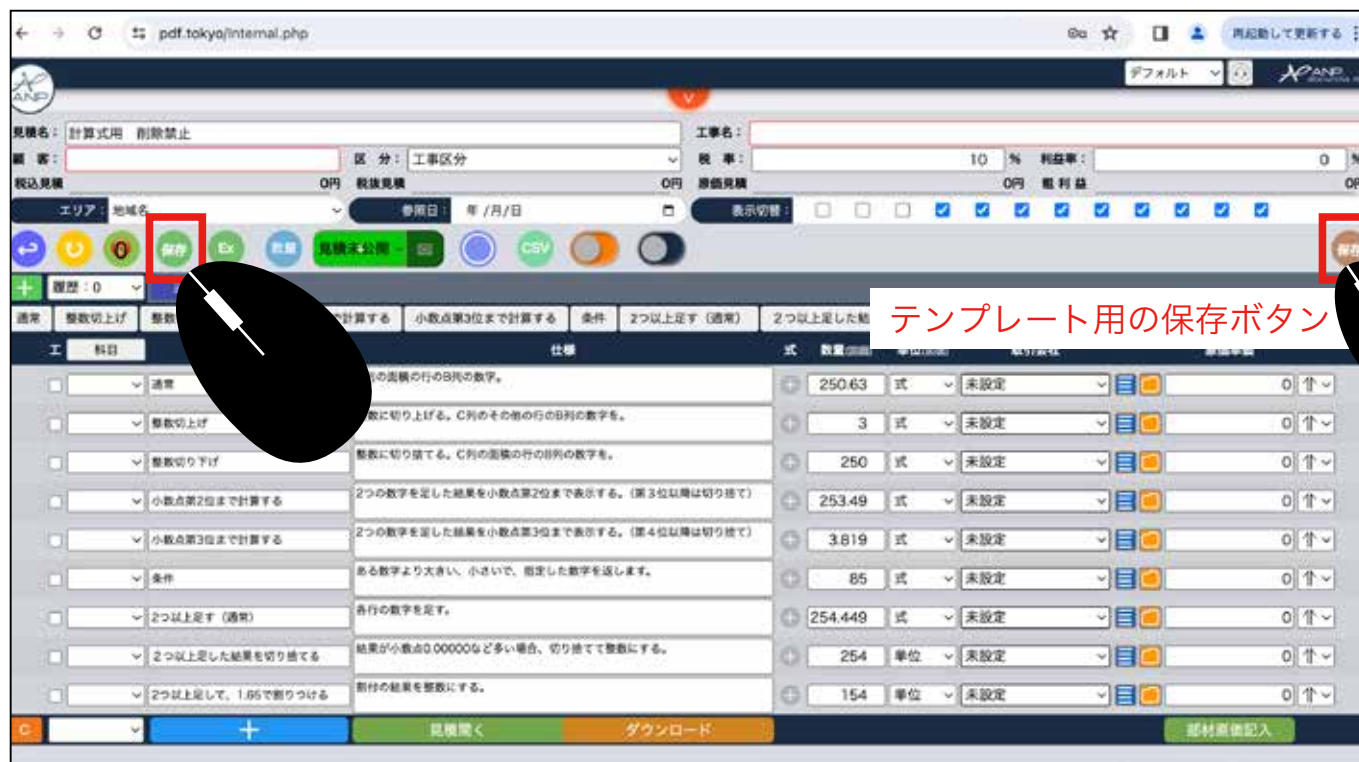


18

保存します。

保存

更にテンプレート化する場合は、右上の保存をクリックします。



補足

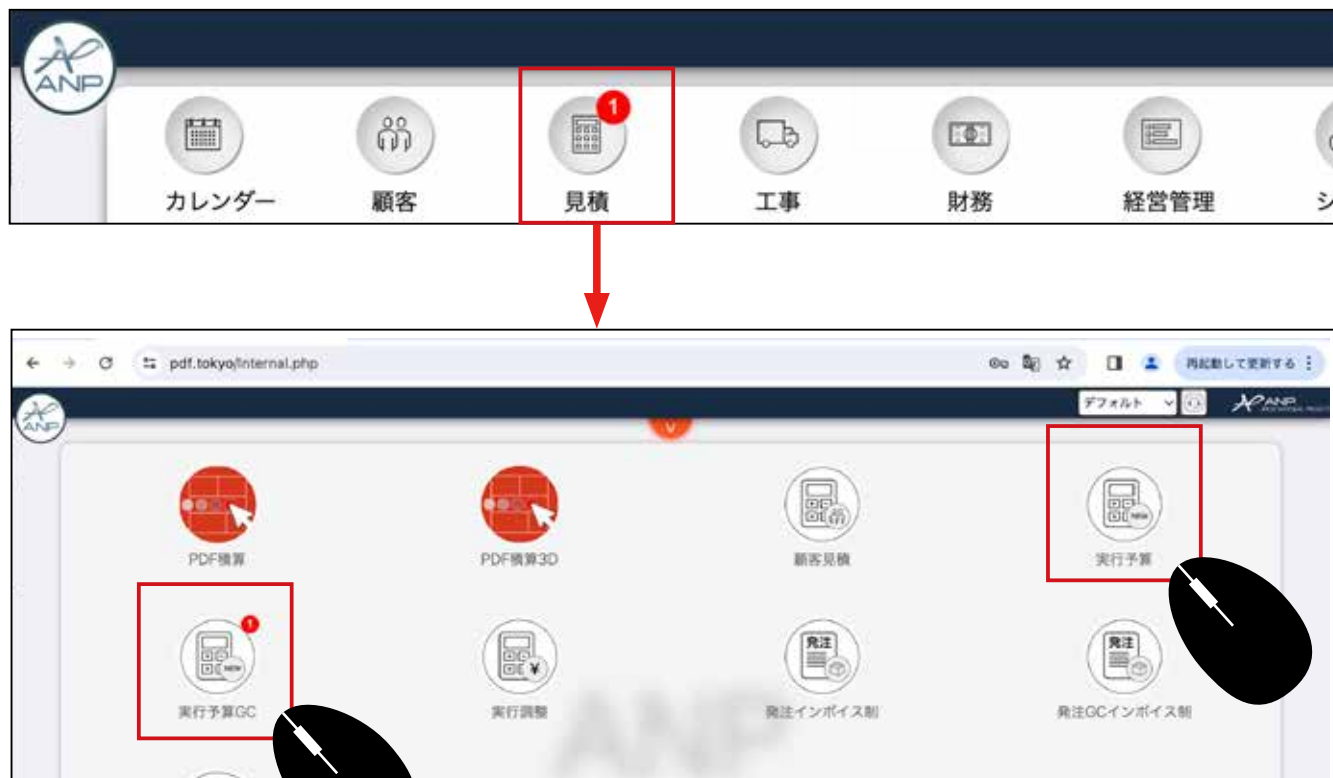
小数点表示を全体で設定する場合、この値を変更して「通算」します。個別式の箇所でも、全体通算時に全て設定した小数点表示になります。

Shift-JIS	▼	ファイル選択	選択さ…ません	0.00	▼	通算
	A	B	C	D	E	
1						

CAD データ取込み方法

① 計算式を搭載した見積に CAD データ（CSV データ）を取り込む方法

メニュー>見積>実行予算または実行予算 GC を選択します。



実行予算または実行予算 GC の選択はご契約内容などにより異なります。



- ② 新規作成のアイコンをクリックします。



- ③ 新規作成用の画面が開きます。名称やその他の項目を入力し、計算式の入ったテンプレートを選択します。



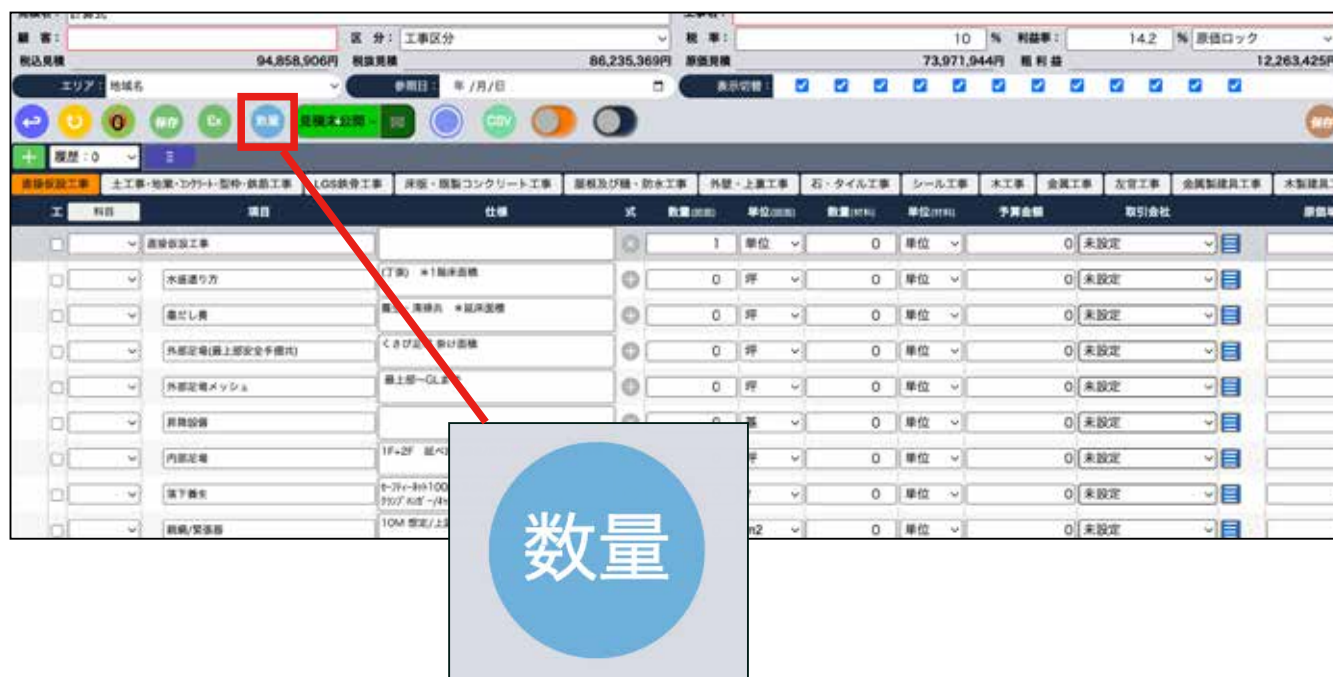
- ④ 一覧の一番上に新規で作成されます。 詳細アイコンをクリックし開きます。

The screenshot shows a software interface with a top navigation bar and a main table area. The table has columns for '区分' (Division), '状態' (Status), '工事見概運動' (Construction Overview Motion), '(見概) 工事名称' (Overview) Construction Name, '顧客名' (Customer Name), '履歴番号' (History Number), '予算金額' (Budget Amount), '原価金額' (Cost Amount), '請求金額' (Invoice Amount), '税率' (Tax Rate), and '見概担当' (Overview Manager). A red box highlights a blue icon with a document symbol, which is the 'Details' button. A red arrow points from this icon to a larger, magnified view of the icon.

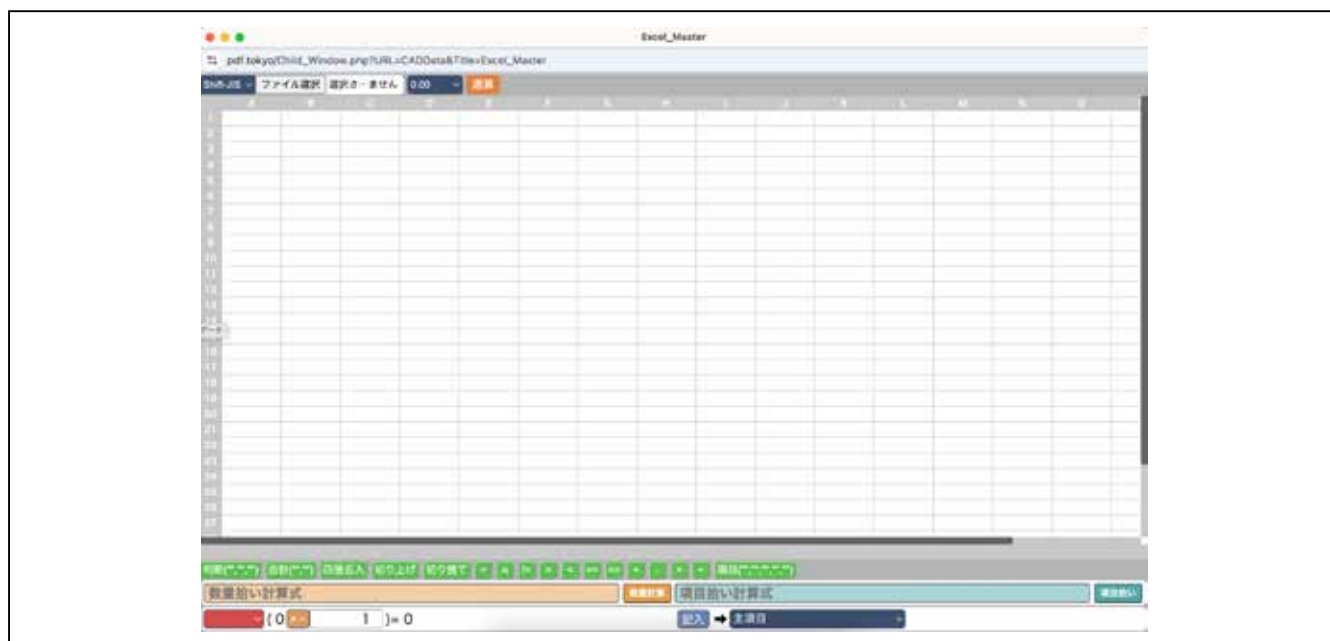
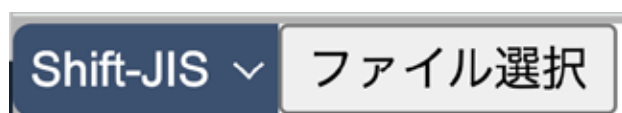
- ⑤ テンプレート内容を一瞬で作成できました。

The screenshot shows a software interface with a top navigation bar and a main table area. The table has columns for '科目' (Subject), '項目' (Item), '仕様' (Specification), '式' (Formula), '数量(原価)' (Quantity (Cost)), '単位(原価)' (Unit (Cost)), '数量(材料)' (Quantity (Material)), '単位(材料)' (Unit (Material)), '予算金額' (Budget Amount), and '取引会社' (Trading Company). The bottom section is titled '見積内容' (Estimate Content) and contains a table with columns for '項目' (Item), '仕様' (Specification), '数量' (Quantity), '単位' (Unit), and '金額' (Amount). The table lists various construction items such as '基礎工' (Foundation Work), '土留工' (Soil Retention Work), '外壁工' (Exterior Wall Work), '内装工' (Interior Work), etc.

⑥ CAD データ取込み用のアイコンをクリックします。



⑦ ファイルを選択し、CAD データを選びます。



⑨ CAD データが表示されます。

11	N000001	床 面積	12.4216	m	2階-<こども寝室>				
12	N000002	床内法 面積	11.7288	m	2階-<こども寝室>				
13	N000003	天井 面積	11.5966	m	2階-<こども寝室>				
14	N000010	部屋線 周長	15.47	m	2階-<こども寝室>				
15	N000011	部屋内法長	15.715	m	2階-<こども寝室>				
16	N000020	床高 増減		m	2階-<こども寝室>				
17	N000030	巾木 高	0.06	m	2階-<こども寝室>				
18	N000040	腰壁 高		m	2階-<こども寝室>				
19	N000050	天井 高	2.5	m	2階-<こども寝室>				
20	N000060	戸 建具 幅計	1.56	m	2階-<こども寝室>				
21	N000062	窓 建具 幅計	4.89	m	2階-<こども寝室>				
22	N000064	掃出建具 幅計	4.08	m	2階-<こども寝室>				
23	N000070	腰壁高以上開口 面積	11.3988	m	2階-<こども寝室>				
24	N000071	腰壁高開口 面積		m	2階-<こども寝室>				
25	N000072	巾木開口 面積	0.2448	m	2階-<こども寝室>				
26	N000080	部屋 入隅 ケ所数	6	ヶ所	2階-<こども寝室>				

⑩ 通算を押すと、全ての設定された計算式を通して数値を取込みます。

ild_Window.php?URL=CADDData&Title=Excel_Master

ル選択

選択さ…ません

0.00

通算

B

C

D

E

F

0.00

0

0.0

0.00

0.000

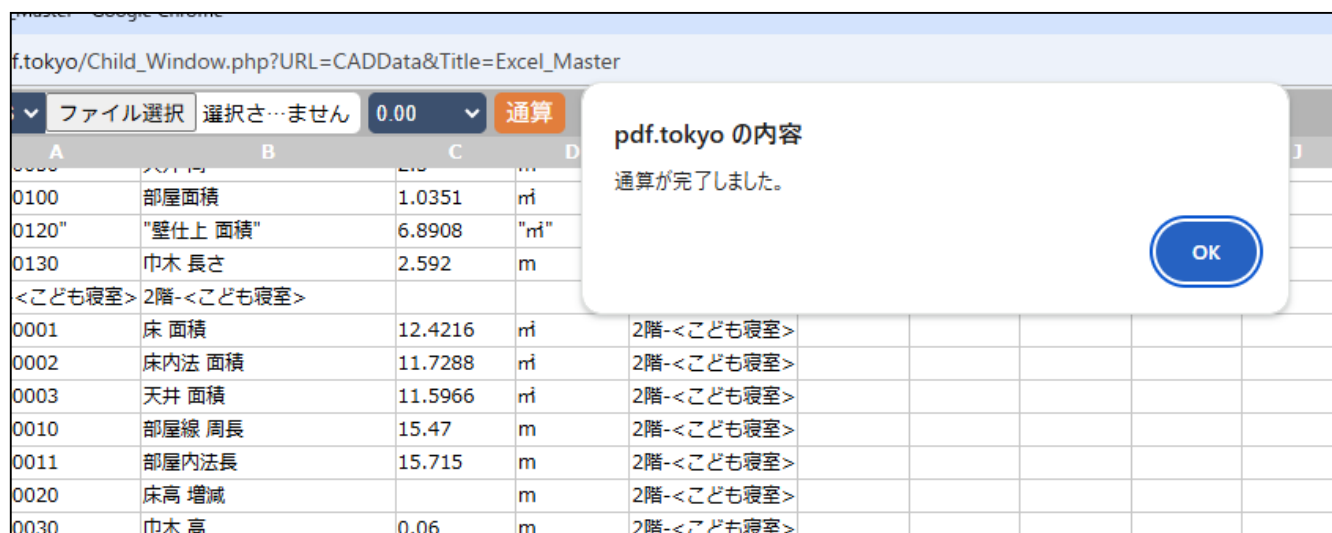
0.0000

0.00000

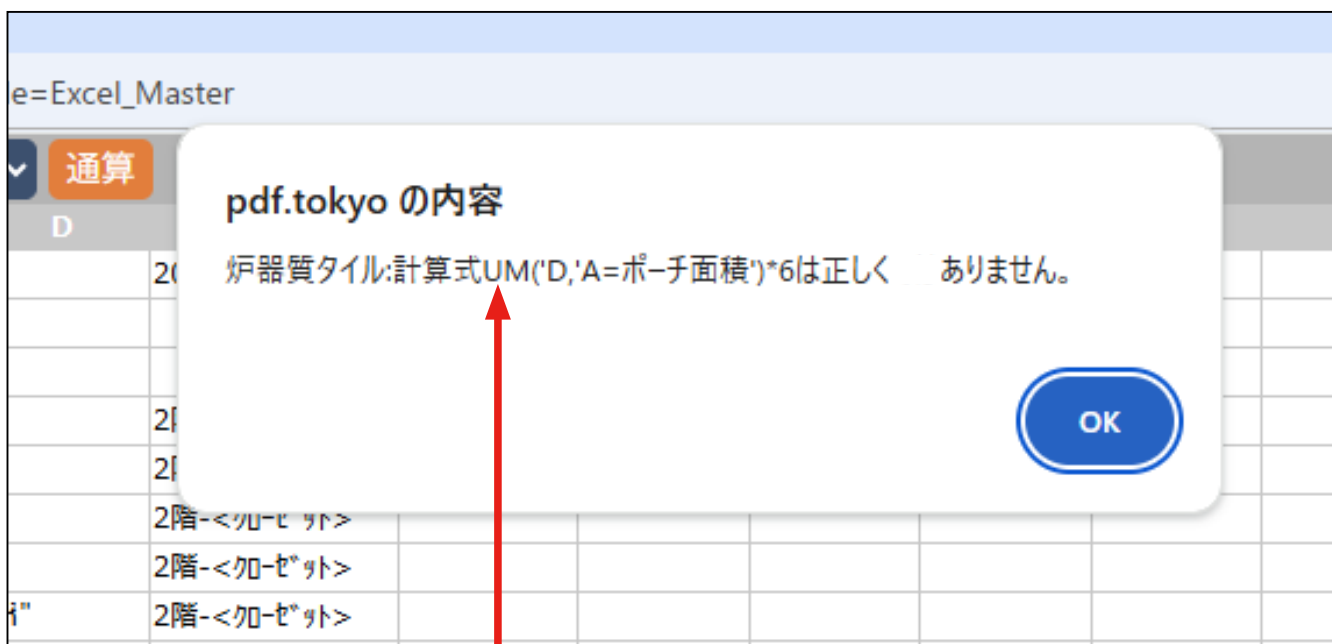
全てを整数で返す場合は

この箇所を変えておきます。

- 11 完了した場合、通知されます。



- 12 式が間違っている場合、表示されます。
(間違っている式以外は計算された結果が表示されます。)



この式は、SUM の S が抜けているため計算されません。

- 13 詳細画面を見ると、数値が取りこまれています。

見積未公開					CSV		
工事	LGS鉄骨工事	床版・既製コンクリート工事	屋根及び樋・防水工事	外壁・上裏工事	石・タイル工事		
仕様	式	数量(図面)	単位(図面)				
		×	1	式			
(丁張) *1階床面積	+	35	坪				
養生・清掃共 *延床面積	+	42.5	坪				

- 14 間違っていた式は訂正します。

e=Excel_Master

通算

pdf.tokyo の内容

炉器質タイル:計算式UM('D','A=ポーチ面積')*6は正しくありません。

OK

D	20						
	20						
	20						
	2階-<加セタ>						
	2階-<加セタ>						
	2階-<加セタ>						